

DVO

1. 動作概要

デバイダ出力の周波数を選択することにより、入カクロック、動作モードに応じた矩形波をDVO端子から出力する。

2. 各設定

動作モード : default = NORMAL1 main.c : 下記のいずれかの設定値に切り替えることで動作モードを変更できます。

```
設定可能値 = #define DVO_MODE_NORMAL_1    (NORMAL1モード)
               #define DVO_MODE_NORMAL_2    (NORMAL2モード)
               #define DVO_MODE_IDLE_1      (IDLE1モード)
               #define DVO_MODE_IDLE_2      (IDLE2モード)
               #define DVO_MODE_SLOW_1      (SLOW1モード)
               #define DVO_MODE_SLOW_2      (SLOW2モード)
               #define DVO_MODE_SLEEP_1     (SLEEP1モード)
```

デバイダ9段目への入カクロック : default = ギアクロック main.c : 下記のいずれかの設定値に切り替えることでデバイダ9段目への入カクロックを変更できます。

```
設定可能値 = #define DVO_DV9CK_FCGCK      (ギアクロック)
               #define DVO_DV9CK_FS        (低周波クロック)
```

デバイダ出力周波数 : default = fcgck/2¹¹ main.c : 下記のいずれかの設定値に切り替えることでデバイダ出力周波数を変更できます。

```
設定可能値 = #define DVO_CK_00            (fcgck/212、fs/25)
               #define DVO_CK_01            (fcgck/211、fs/24)
               #define DVO_CK_10            (fcgck/210、fs/23)
               #define DVO_CK_11            (fcgck/212、fsはReserved)
```

DVO : DVO(Port74)

3. 基本動作

動作モード、デバイダ9段目への入カクロック、デバイダ出力周波数を選択し、ビルドを行う。

選択した周波数にてDVO端子から矩形波を出力する。

4. 特記事項

特になし